

千秋町連区 地域づくり協議会だより

※ 発行者 千秋町連区地域づくり協議会
一宮市千秋町佐野字郷前2762番地(千秋町出張所内)電話28-9010

地域づくり協議会予算

項目	予算額
地域づくり協議会交付金	4,510,000
社協千秋支会交付金等	1,379,000
諸収入	1,000
計	5,890,000

項目	予算額
会務費	510,000
事務費	390,000
会議費	120,000
事業費	5,380,000
福祉部会費	2,923,000
生活環境部会費	1,014,000
安全安心部会費	533,000
健全育成部会費	690,000
地域振興部会費	100,000
広報部会費	120,000
計	5,890,000

地域づくり協議会総会で
熱心に審議する参加者



社会福祉協議会予算

項目	予算額
補助及び交付金	5,435,000
雑収入	35,000
繰越金	708,000
合計	6,178,000

項目	予算額
会務費	50,000
事務費	20,000
会議費	30,000
福祉活動費	3,380,000
児童福祉費	470,000
老人福祉費	2,628,000
低所得者福祉費	82,000
遺族援護費	200,000
地域振興費	2,226,000
防火防犯事業費	200,000
地域づくり交付金	826,000
各種団体助成金	1,200,000
諸支出金	5,000
予備費	517,000
合計	6,178,000

各種総会開催される

4月から5月にかけて、地域づくり協議会総会を始めとして、各団体の役員会や総会が開催され、役員選出と共に今年度の事業計画・予算案が可決された。

千秋町連区地域づくり協議会

4月28日(木)千秋公民館において総会を開催し、特色ある地域づくり推進のための初年度予算案を決定し、第一歩を踏み出した。

社会福祉協議会千秋支会

5月8日(日)千秋公民館において役員総会を開催し、千秋町住民の福祉向上のための諸事業及び予算を決定した。

【事業内容】

- ◎戦没者慰霊祭の挙行
- ◎敬老会の開催
- ◎歳末助け合い運動の実施
- ◎ひとり暮らしの高齢者とのふれあい事業の実施
- ◎自主防災訓練の実施
- ◎各種団体への事業助成

千秋町連区諸団体代表者紹介

平成23年度、千秋町連区のためにお世話いただく主な団体の代表者は次のとおり。

- ◎地域づくり協議会長 長谷川義信(町屋)
- ◎連区町会長代表者 同右
- ◎民生児童委員協議会長 柴山 幹雄(町屋)
- ◎千秋公民館長 河原 毅(佐野)
- ◎防犯協会千秋支部長 中村 昭二(佐野)
- ◎連区女性部長 後藤小百合(加納)
- ◎児童育成協議会長 小笠原義廣(天摩)
- ◎老人クラブ連合会長 平子 和仁(小山)

なお、社会福祉協議会千秋支会長・高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会千秋支部長・千秋町交通安全会長・千秋町資源回収推進協議会長・千秋町連区廃棄物減量等推進員会長は連区町会長代表者が兼任。

催し物のご案内

連区の主な催し物の予定は以下のとおり。

★ **公民館盆踊り大会**
7月23日(土)・24日(日)
午後7時から9時まで、千秋公民館で

★ **連区敬老会**
9月11日(日)午前10時から、千秋中学校で

★ **町民運動会**
9月18日(日)午前8時30分から、千秋中学校で、(予備日10月9日)

★ **連区自主防災訓練**
10月30日(日)午前9時から、千秋中学校で

生の演奏に感激

5月8日(日)午前10時から、千秋小学校の屋内運動場において、児童育成協議会主催の子どもフェスティバルが今年も開催された。今年度は、大成中学・高等学校管弦楽部による演奏会。



パフォーマンスを合わせた演奏を聴く児童ら

部員30名による「ティズニープリンセスモデル」等の熱のこもった演奏に、参加したおよそ500名の児童と保護者は盛んに拍手を送った。楽器紹介・踊りのパフォーマンス・CMモデルの他、プログラムにはない突然の誕生日プレゼントもあり、楽しい時間を過ごした。

学校紹介

今月も、先月に引き続き千秋町の小中学校を紹介いたします。

(酒井直樹)

千秋東小学校



- ・学級数 12学級
- ・児童数 283名
- ・校長 澤野康樹
- ・職員数 26名

千秋東小学校では、教育目標「社会に参画する意欲に富み、未来を切り拓いていく力をもつ子の育成を図る。」のもと、かしこく(自ら学び自ら考える子)・あかるく(自らを律し、他を思いやる心をもつ子)・たくましく(健康で、意欲的に活動する子)をスローガンに全職員が日々の教育活動に励んでいます。本校では、異学年交流を通して様々な行事に取り組ん

でいます。四月当初の一年生を迎える会では、六年生と一年生が手をつないで入場し、その後、学年ごとに出し物を行い、一年生に早く小学校生活に慣れるよう働きかけをしました。

三年生は、英語の歌(ヘッド・ドショルダー)を動作化したしながら歌いました。ヘッド・ノース・マウスなど一年生の子たちもお兄さんやお姉さんの動きを見ながら笑顔いっぱいでした。

五年生は、歌の贈り物として「エール」を歌いました。その後、一年生の緊張をほぐし、楽しく登校してもらえようにと、「応援しているよ。」の気持ちを込めて、メッセージも送りました。「仲良く登校できるよね!」「なんでもお兄さん、お姉さんに聞いてね!」と五年生を代表して八人のおたすけマンが登場し、一年生にアドバイス

を送るなど、楽しい雰囲気を発表しました。小さな友だちから頼りにされる立派な高学年になれるよう、心を新たにがんばりました。

二年生は、一年生の子が楽しく学校生活を送れるように、歌と言葉のプレゼントをしました。一年生のときに育てたあさがおの種もドラえもんのかばんに入れて渡しました。「はいごつて。」「大事に育ててね。」「など一言そえて渡すことができました。

四年生は、『思いやり』という歌を踊りながら紹介しました。歌詞の一部「思いやりは心を温めるプレゼント。」「思いやりは世界を幸せにするよ」に心を込めて歌いました。一年生の子たちも真剣に聞いていました。

場所・保健の先生は誰?・勉強以外に学校で行うことを一年生の子たちに考えさせました。

このように東っ子のお兄さんやお姉さんは、小さい子を思いやる気持ちや自分の役割を理解して行動することができています。今後も遠足・読書・清掃などの異学年交流をより充実させていきます。それによって、自分の立場や役割を理解させ、目的意識を持って活動できる社会性の基礎を養っていきたくて考えています。



6年生の発表(クイズ)の様子

千秋中学校



- ・ 学級数 18 学級
- ・ 児童数 530 名
- ・ 校長 高木浩正
- ・ 職員数 31 名

千秋中学校は、昭和22年に千秋町立千秋中学校として開校し、本年度で65年目を迎えた伝統校です。本年度より教育目標を、「知・徳・体の調和のとれた人間形成を図り、心身ともに健康で思いやりとたくましく生きる力をもった生徒を育成する」とし、めざす生徒像を次のように定めました。

☆ 自他の命を尊び、心と体を鍛え、たくましく生きる生徒

☆ 自ら学び、深く考え、主体的に行動する生徒

☆ 礼節を重んじ、自らを律し、自他ともに心豊かな生活を築くことができる生徒

☆ 千秋中生としての自覚と誇りと愛情をもち、あきらめないで最後までやりぬく生徒

また、学校スローガンを「あいさついっぱい、花いっぱい、汗いっぱい、夢いっぱい」とし、生徒会を中心とした活動を工夫しながら、よりよい学校づくりに本年度も取り組みます。

P.T.A活動にも工夫と改善を加えています。平成21年度からの、本部役員の方々を中心とする「あいさつ運動」の展開、22年度の『おやじの会』の発足とその活動などが一例です。本年度からは、P.T.A学級委員と本部役員からなる「常任委員会」の活動を充実させます。これらの活動に工夫を加えながら、『学校運営協議会』のご提言も生かしつつ、子どもたちのために教育活動を進めていきます。

さて、今回は生徒の活動として、「朝ボラ」について紹介します。これは、朝の登校後から始業時刻までの時間帯を活用した、生徒たちの自主的な学校環境整備に携わる朝のボランティア活動です。



昨年度の先輩たちの活動を見ていた3年生たちが、本年度初めから参加希望を申し出て、5月現在で合計35名の3年生が朝ボラスタッフとして活動することになりました。

校舎外では、芝刈り・草取

り・花壇への水まき等、校舎内では、窓開け・床磨き・手洗い場磨き等の各活動にグループ分けをしました。雨天時は、昇降口でのあいさつ運動や、学校中の清掃道具の整頓・点検等を行います。温かな意欲溢れる子どもたちの手により、千秋中学校がますます輝いていきます。今後、地域の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

ゲートボール大会で

熱い戦い

4月25日(月)・26日(火)の両日、県営一宮総合グラウンドにおいて、老人クラブ連合会主催のゲートボール大会が開催された。

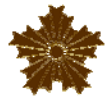
適度な運動量で健康維持に適しているとともに、精神面での若さも保つことができ



当初は19日に開催する予定であったものが雨天により延期となり、25日も雨のため2試合目以降を翌日に実施した。そんな大変な状況下であったが、市の予定もかねていることから、参加した6チーム32人による白熱した大会となった。成績は以下のとおり。

- 優勝 / 佐野Aチーム
- 準優勝 / 佐野Bチーム
- 3位 / 千北チーム
- 4位 / 天団チーム





110番警察署

からのお知らせ

みんなでつくろっつ安全の街

「犯罪にあわない!犯罪を起こさせない!犯罪を見逃さない!」

オオカミは、女性・子どもを狙っている

女性や子どもを対象とした痴漢、声掛け、つきまとい等の事案が増加しています。中学生や高校生を含む10歳代・20歳代の女性が、特に学校帰りや会社帰りの時間帯に被害に遭っています。

オオカミに狙われないために

① 外出するとき

・夜間の一人歩きはやめる
・人通りが多くて明る道を選ぶ



それは私です

② 車に乗るとき

・周囲を確認して車に乗り込み、必ずドアロックをする

・携帯電話をかけながら、音楽を聞きながらなど、ながら歩きをしない

・万ーの場合には、女性かけこみ110番の店(コンビニエンスストア)やこども110番の家などへ逃げ込む

・防犯ブザーは外から見えずぐ使える箇所につける

・周囲を確認して車に乗り込み、必ずドアロックをする

③ 自宅にいるとき

・玄関の力を開けるときは周囲への警戒を怠らない

・就寝時は戸締まりを確実にする

・モニター付インターフォン、ドアスコープ、ドアチーンを活用する

※ 「自分だけは大丈夫」ではなく、「もしかして被害に遭つかも」という防犯意識を持つ

子どもを犯罪から守る 合い言葉「つみきおに」

ついていけない

知らない人に声を掛けられてもついていけない

みんなといつもいっしょ

一人で遊んだり、どこかへ行ったりのしない

みんなといつも一緒にいよう

きちんと知らせる

出掛けるときや何かあったときはきちんと知らせる

おおこえで助けを呼ぶ

知らない人に連れていかれそうになったら、大声で助けを呼ぶ

にげる

怖いと思ったら、すぐ逃げる



千秋町交通安全会がおくる

プレゼントクイズ

7			9			6
2		8		6	1	
	5		7			1
	8		1			2
6				9	5	1
	7		6			
	6		8			3
	2			1		9
9		7		2	4	6

好評につき、今回も海外でも人気のあるパズルゲーム(ナンプレ)をプレゼントクイズとしてお届けします。楽しく解けるナンプレに挑戦してください。

★ルール

全てのタテ・ヨコ・太枠内に1~9が一つずつ入るように、数字を記入してください。

★賞品

正解者の中から抽選で30名の方に、コンパクトにたためて収納力抜群の「反射材付エコバッグ」を差し上げます。

なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

★応募方法・締め切り

この用紙、またはコピーしたものに記入し、お名前とご住所を下段に記入して6月10日(金)までに、FAX(76-0099)または千秋町出張所にご持参ください。



お名前

ご住所